

めざせ.. そばの生産力向上 ～自らできる畑の土層改良～

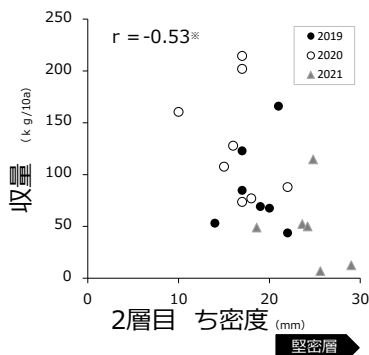
概要 Abstract

土の堅さ（堅密）には全層心土破碎、土の水通りの悪さ（透水不良）には通水空洞の形成、これらにより、そば畑の生産阻害要因が軽減され、収量性が向上した。

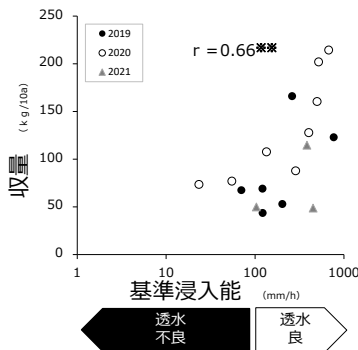
成果 Results

そば畑の生産阻害要因

①畑の作土下の堅さ（堅密）



②畑の水通りの悪さ（透水不良）



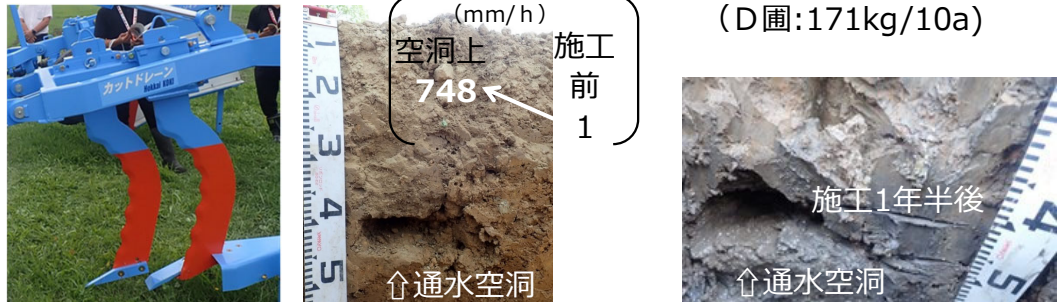
自らできる畑の土層改良

① 全層心土破碎により堅密層を破碎 収量5割向上 (A圃:128kg/10a)



↑進化した心土破碎は下層の土の持ち上がりが少ない。 施工後の溝は軟らか〜に。

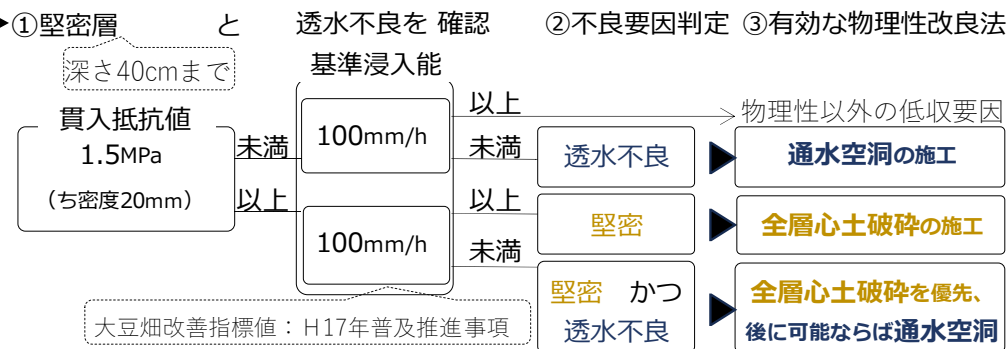
② 通水空洞により透水性向上 基準浸入能 (mm/h) 収量4割向上 (D圃:171kg/10a)



↑カットドレーンは生産者のトラクタで通水空洞を施工できる。

そば低収圃場

現場でできる～土壌物理性不良要因の診断と改良法選択のための手順～



基準浸入能は円筒を打ち込み減水する速度を測定する。



普及 Dissemination

1. 土壌物理性不良に起因する低収そば圃場において、不良要因の特定および不良要因に対応した改良法の選択に活用できる。
2. 通水空洞（補助暗渠）の施工に当たっては明渠排水に接続する必要がある。

連絡先 Contact

中央農業試験場
農業環境部 環境保全グループ
0123-89-2582
central-agri@hro.or.jp